

施策29 生涯スポーツの振興

作成日：平成22年6月30日																主管課名：教育委員会生涯学習課		
№	施策名称	主管課	施策の対象	施策の対象指標	施策の意図	施策の成果指標	実績値(H18)	実績値(H19)	実績値(H20)	実績値(H21)	単位	目標値(H21)	目標値(H22)	取得方法	指標取得主管課・係	算定式・取得先等	施策の21年度目標達成度とその要因	施策の総評価 (18年度から21年度までの達成状況)
29	生涯スポーツの振興	生涯学習課	①市民	①人口(17年3月末住民基本台帳人口+外国人登録人口)	①生涯に渡ってスポーツに親しんでもらう	①日頃からスポーツを行っていると考えた市民の割合	15.0	12.7	13.3	13.8	%	成 22.5	成 23.0	市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問22) あなたは、日常生活の中で、取り組んでいることはありますか？ →4. 日頃から継続して何かスポーツを行っている13.8%	①日頃からスポーツを行っていると考えた市民の割合は、21年度目標値25.0%に対し、13.8%であった。 ②体育施設等の延べ利用者数は、21年度目標値501,869人に対し、468,155人であった。 ③スポーツ団体登録者数は、21年度目標値3,570人に対し、3,857人であった。 ⇒前年度比では、①が増加、②が減少、③が横ばいである。これは、スポーツ愛好者の固定化とその固定愛好者の活動の活発化によるものと考えられる。	成果指標の推移をみると、多少の増減はあるものの、ほぼ横ばい傾向である。これは、少子高齢化や景気の影響もあると思われるが、スポーツ愛好者はある程度固定化されており、活動自体は活発に行われているものとみられる。 市としては、スポーツ・レクリエーション活動のための環境整備として、スポーツ施設の整備・維持管理に努めている。とくに、市民体育館、市民テニスコート、市営球場等の体育施設の管理運営や、各種スポーツ大会運営などを(財)大船渡市体育協会へ指定管理業務委託している。指定管理者制度への移行により、経費の削減、専門的な指導などが図られている。
						目 25.0	目 26.0											
						②体育施設等の延べ利用者数	457,878	514,835	488,423	468,155	人	成 487,024	成 487,509	業務取得	生涯学習課	・体育施設等の利用者延べ人数		
												目 501,869	目 506,694					
						③スポーツ団体登録者数	3,866	3,890	3,842	3,857	人	成 3,370	成 3,350	業務取得	生涯学習課	・市体育協会加盟単位協会の登録者数(2,468人) ・スポーツ少年団登録者数(1,389人)		
												目 3,570	目 3,600					

№	基本事業名称	主管課	基本事業の対象	基本事業の対象指標	基本事業の意図	基本事業の成果指標	実績値(H18)	実績値(H19)	実績値(H20)	実績値(H21)	単位			取得方法	指標取得主管課・係	算定式・取得先等	基本事業の成果水準とその背景	基本事業の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み(事務事業)の実績
1	スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実	生涯学習課	①市民 ②活動団体 ③関係団体 ④スポーツ・レクリエーション施設	①人口 ②スポーツ・レクリエーション施設数	①スポーツ・レクリエーション施設が整備されている	①スポーツ施設が整備されていると感じる市民の割合	19.7	18.7	18.4	19.5	%			市民アンケート	生涯学習課	・H21市民意識調査(問21) あなたは、大船渡市の生涯学習や文化、スポーツについて、日頃、どのように感じていますか？ →⑥スポーツ施設が整備されている →そう思う2.4% →どちらかといえばそう思う17.1%	①スポーツ施設が整備されていると感じる市民の割合は、19.5%で、ほぼ横ばいである。 ⇒整備されていると感じている市民は2割程度にとどまっているが、無回答・わからないという市民も3割程度に上っている。	主な事務事業は以下のとおり ・体育施設等管理運営業務 ⇒市民体育館、市民テニスコート、市営球場等の体育施設の維持管理運営を(財)大船渡市体育協会に指定管理委託している。 ・学校体育施設開放事業 ⇒市内22校の小中学校の体育館や屋外運動場を開放している。
2	スポーツ・レクリエーション団体の育成支援	生涯学習課	①市民 ②活動団体 ③関係団体	①人口 ②スポーツ・レクリエーション団体数	①スポーツ団体(人材)が育成されている	①スポーツ団体数	86	88	89	90				業務取得	生涯学習課	※実際の団体数については、把握が厳しいことから、次のように把握する。 ・市体育協会加盟単位協会数(26) ・スポーツ少年団登録団体数(64)	①スポーツ団体数は、90団体で、増加傾向にある。 ②スポーツ団体登録者数(スポ少のみ)は、1,389人で、横ばいである。 ⇒新たなスポーツ団体ができていることで、スポーツ活動の多様化が窺える。スポ少の登録者数については、児童生徒数に比して年によって変動するものとみられる。	主な事務事業は以下のとおり ・財団法人大船渡市体育協会運営事業 ⇒体育協会運営への補助。体育協会では、単位協会やスポーツ少年団の育成や各種大会への選手派遣助成などを行っている。県体育大会には21種目452人参加。
3	スポーツ・レクリエーション活動の振興	生涯学習課	①市民 ②活動団体 ③関係団体 ④スポーツ・レクリエーション施設	①人口 ②スポーツ・レクリエーション施設数	①スポーツ・レクリエーションが活発に行われる	①市民体育大会参加者数	2,444	2,414	2,445	2,311	人			業務取得	生涯学習課	・市民体育大会参加者数(2,311人)、県民体育大会参加者数(452人)	①市民体育大会参加者数は、2,311人で、やや減少している。 ②スポーツ教室参加者数は、352人で、減少した。 ③スポーツ少年団指導者数は、270人で、ほぼ横ばいである。 ⇒既存のスポーツ愛好者の活動は従前どおり行われている。スポーツ教室参加者の減少については、延べ教室回数の減少によるものである。	主な事務事業は以下のとおり ・大船渡新春四大マラソン大会運営支援事業 ⇒10マイルロードレース岩手県大会、10キロロードレース岩手県大会、岩手県南地区駅伝競走大会、岩手県南地区中学校対抗駅伝競走大会を1月に開催。2,231人参加 ・スポーツ教室開催事業 ⇒開設数／15教室、延べ教室回数99回(前年109回)、参加者数352人 その他参考事業として ・市民体育大会の開催 ⇒23種目2,311名の参加
						②スポーツ教室参加者数	508	543	460	352	人			業務取得	生涯学習課	・市主催のスポーツ教室参加者数(実申込者数)		
						③スポーツ少年団指導者数	261	255	262	270	人			業務取得	生涯学習課	・県スポーツ少年団本部への登録者数		